

12月18日(月)  
14:00 - 16:00  
(13:30 開場)  
常陽藝文センター  
参加費無料

第三回

# 茨城伝統文化 ワークショップ



茨城県では、郷土の貴重な財産である  
伝統文化の継承と発展を考える  
ワークショップを開催します！  
地域のお祭りや民俗芸能の運営、  
保存に関わっている方、応援したい方は  
どなたでも無料で参加できます。  
みんなで地域のお祭りや  
伝統文化を盛り上げましょう！

## 申し込み方法

裏面の申込用紙に  
記入の上、12月13  
日(金)までに伝統  
文化ワークショップ  
事務局までFAXま  
たは電話、メール  
にてお申し込みく  
ださい。

主催：茨城県

協力：公益財団法人 常陽藝文センター、株式会社 常陽産業研究所



— プログラム —

【1部】ゲスト講演 懸田弘訓氏  
「伝統文化と地域の活性化」



【2部】サブゲスト講演 米澤 渉氏  
「伝統文化の残し方と若者の巻き込み方」



【3部】ワークショップ  
参加者のお悩みを相互に解決！  
ファシリテーター：オマツリジャパン



お問い合わせ

茨城県生活環境部生活文化課  
担当：竹内 029-301-2824

株式会社常陽産業研究所  
茨城伝統文化ワークショップ事務局  
担当：石川、櫻山 029-233-6734

講師プロフィール

ゲスト講師：  
NPO 民俗芸能を  
継承するふくしまの会  
副理事長 懸田弘訓氏

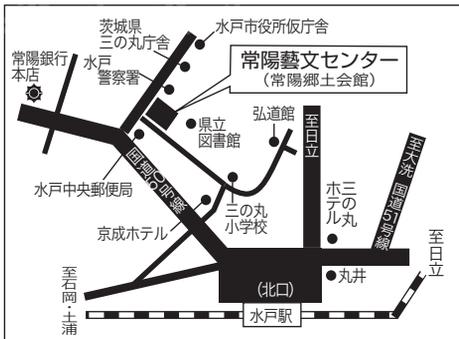


「地域のたから」である民俗芸能復興支援を目的に設立した団体の副理事長。東日本大震災や原発事故による影響などから継承の危機にある民俗芸能団体の再興に向けた各種支援や、団体間のネットワークづくりに取り組んでいる。

サブ講師：一般社団法人アプチーズ・エンタープライズ プロデューサー  
創作舞踊集団 寶船（たからぶね）リーダー  
山形県米沢市おしょうしな観光大使 米澤 渉氏



阿波踊りと由縁の深い米澤家の長男として生まれ、4歳より阿波踊りを始める。現在では年間250ステージ、世界18都市へ活動を展開。踊りだけでなく、日本文化を伝えるセミナーや講演なども精力的に行う。



対象者

伝統文化団体、お祭りの主催者、自治体や商工会、商店会、その他地域活性化に興味のある若者など、広く募集いたします。

参加特典

ワークショップに参加いただいた伝統文化団体は、PRツール(PR動画や案内チラシ)の作成、祭事・お祭りの参加者紹介といった「個別サポート」が無料で受けられます！

次回予定

【シンポジウム】2018年2月17日(土) 伝統文化サポート事業の集大成を発表いたします。

会場 常陽藝文センター(水戸駅より徒歩12分)  
水戸市三の丸1-5-18 常陽郷土会館内  
※第3回のワークショップも上記会場となります

茨城伝統文化ワークショップ事務局行 FAX 送信先：029-233-6724

記入日 年 月 日

〒	—	お名前	
ご住所			
連絡先	電話	-	FAX -
	メールアドレス	@	
年齢 ○をつけてください	10代・20代・30代・40代	所属	○をつけてください 伝統文化団体 ・ 一般
	50代・60代・70代・80代・90代	所属団体名(あれば)	

メールでも同じ内容を記載して頂ければお申し込み可能です。送信先：dentoubunka@joyonet.co.jp